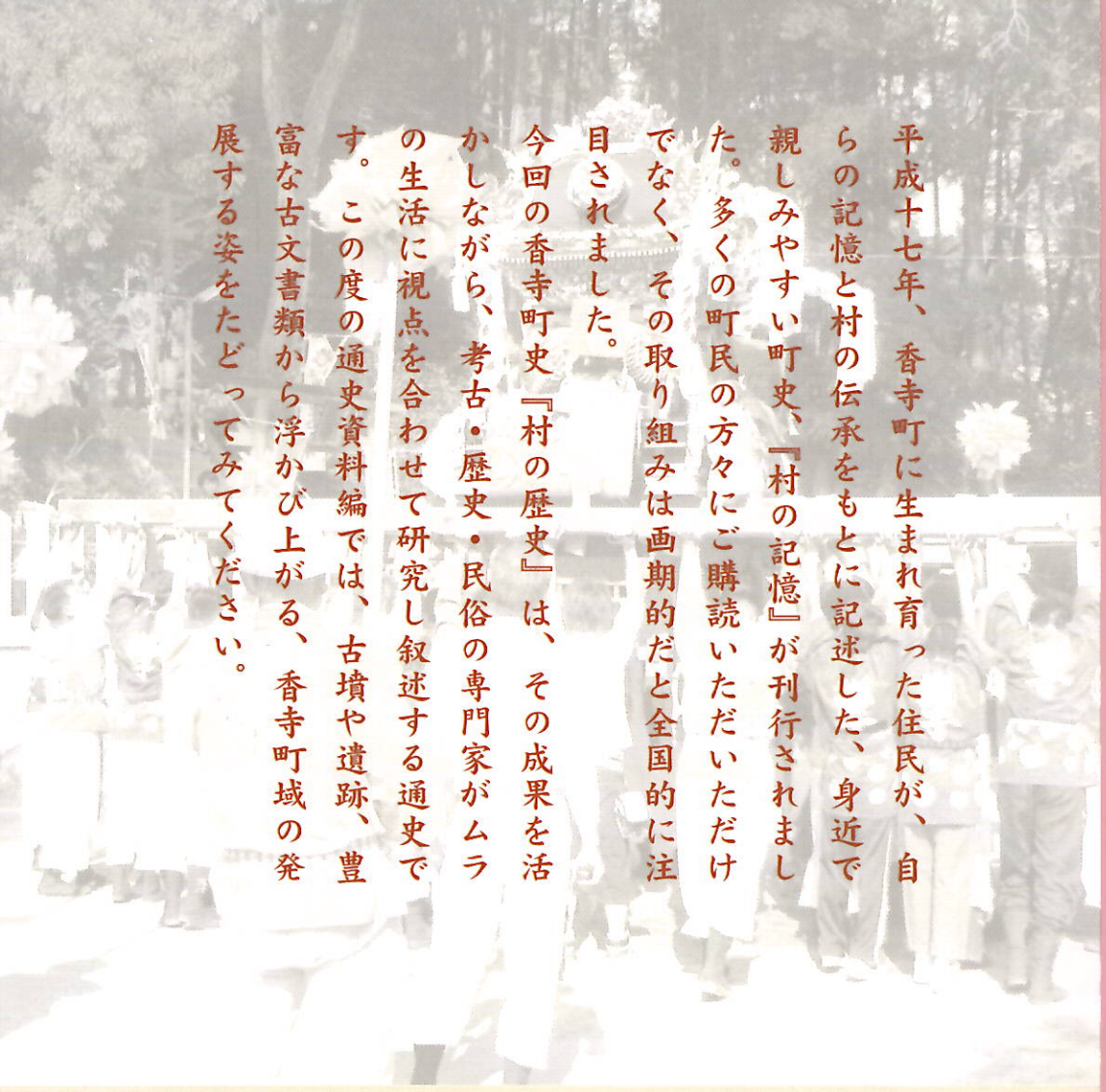
香寺町史

村の歴史

全二巻

第一回配本　通史資料編
第二回配本　通史編

香寺町史『村の記憶』に続く通史編



香寺町史
村の歴史
通史編
通史資料編

監修
大山喬平
京都大学文学部名誉教授

平成十七年、香寺町に生まれ育った住民が、自らの記憶と村の伝承をもとに記述した、身近で親しみやすい町史、『村の記憶』が刊行されました。多くの町民の方々にご購読いただいただけでなく、その取り組みは画期的だと全国的に注目されました。

今回の香寺町史『村の歴史』は、その成果を活かしながら、考古・歴史・民俗の専門家がムラの生活に視点を合わせて研究し叙述する通史です。この度の通史資料編では、古墳や遺跡、豊富な古文書類から浮かび上がる、香寺町域の発展する姿をたどってみてください。

◆第一回配本の資料編では、古代から現代に至る多くの史料を、詳細な解説とともに掲載しています。

◆付録には、後世に残したい民俗遺産である、各地区に伝わる年中行事を映像で記録し、DVDとして収録しました。

香寺町史『村の歴史』通史資料編　付録

DVD『香寺町の年中行事』

春　毘沙門さん・鬼追い・とんど・お太子さん他

夏　湯立てまつり・岩帰さん・川すそまつり・櫃倉踊り他

秋　秋祭り（屋台・樽かき・獅子舞）

冬　権現さんの餅ほり・年越さいと

本書の特長

今までの市史や町史にはない
親しみやすい資料編

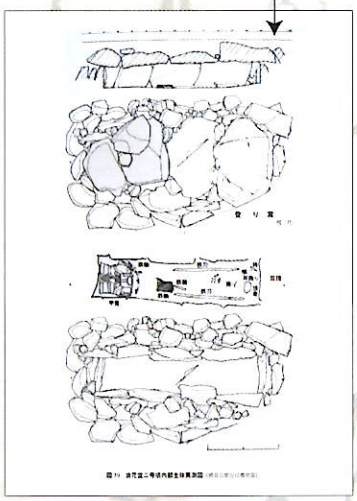
1 町域内の主な遺跡について、図や写真を掲載し丁寧に紹介。

2 古代・中世は町域に関する史料をすべて掲載。

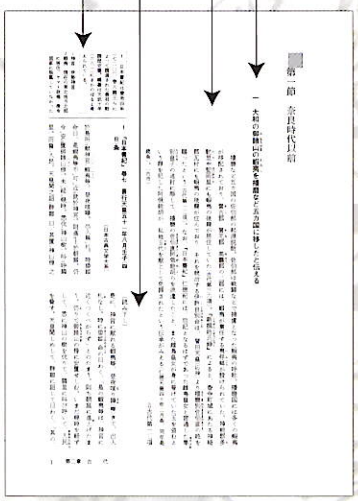
3 史料はすべて年代順に並べ綱文をつける。

4 史料には利用しやすい読み下し文や解説。

5 歴史用語や難解な語句には注釈。



図版見本



資料編組見本

編集委員

大山喬平　京都大学文学部名誉教授
松本正信　姫路市史編集専門委員
加藤史郎　姫路市史編集専門委員
坂江　渉　神戸大学文学部専任講師
野田泰三　京都光華女子大学文学部准教授
大国正美　神戸深江生活文化史料館副館長
奥村　弘　神戸大学人文学研究科教授
河島　真　神戸大学人文学研究科准教授
地主　喬　元武庫川女子大学文学部教授

執筆者

堀本裕二
古市　晃
松下正和
河野未央
森元純一
木村修二
添田　仁
三村昌司
深見貴成
吉原大志
谷本京子

お申し込みについて

お申し込み方法

・城内図書館　史料整理担当（市政情報センター（市役所1階）で販売しています。
郵送希望の方は城内図書館　史料整理担当へご連絡ください。（送料五〇〇円）。

須布価格

香寺町史「村の歴史」通史資料編（ＤＶＤ付）　五、〇〇〇円（送料別）

須布開始日

平成二十一年四月一日（予定）

お問い合せ

・城内図書館　史料整理担当
〒670-0012　姫路市本町68-258
電話　（079）289-4886
ＦＡＸ（079）289-4891

本の体裁

Ｂ５判　約八〇〇ページ
（本文中性紙使用　ロ絵カラー）
織物装上製本　貼箱入
付図・ＤＶＤ

本の内容

第一章　考古資料
第一節　縄文時代
第二節　弥生時代
第三節　前方後円墳時代
第四節　奈良時代以降
第二章　古代
第一節　奈良時代以前
第二節　奈良時代
第三節　平安時代
第四節　播磨国風土記
第五節　出土資料
第三章　中世
第一節　院政時代
第二節　鎌倉時代
第三節　南北朝・室町時代
第四節　戦国・織豊時代
第四章　近世
第一節　幕藩体制成立期
第二節　酒井氏藩政期
第三節　幕藩体制解体期
第四節　幕末維新期
第五章　近現代
第一節　近代地域社会の形成
第二節　明治の村の展開
第三節　日露戦争と地域社会
第四節　村社会の変化と
デモクラシー
第五節　日中戦争から戦後改革へ
第六節　香寺町の成立と展開
第七節　姫路市との合併へ
第六章　民俗
土師の獅子舞
播州音頭